OpenRTM-aist (C++) - バグ #2137

ComponentObserver付きのRTCで2つのRTSEから操作すると有るケースで落ちる

2011/05/24 12:00 - n-ando

ステータス:	終了	**開始日:**	2011/05/24
優先度:	通常	**期日:**	
担当者:	n-ando	**進捗率:**	100%
カテゴリ:		**予定工数:**	0.00時間
対象バージョン:			

説明

栗原です。

ComponentObserverのテストで以下のような問題がでましたので、
報告致します。
RTM側の問題なのか、ツール側の問題なのかまでは調査できてません。
使用しているRTSEは、rtmtoolsのリビジョン177です。
http://www.openrtm.org/pub/OpenRTM-aist/ROBOMEC2011/eclipse342_rtmtools110release_win32_ja.zip
からダウンロードできます。

症状としましては、RTSEを２つ起動し、一つのRTCをそれぞれのRTSEの
システムダイアログにDnD後に、最初にDnDした方の、システムダイアグラム
上のRTCを削除し、その後、ネームサービスビュー上のRTCをクリックすると
RTCはセグメンテーションフォールトで異常終了します。
なお、使用したRTCは、ConsoleOutです。

1. RTSE１のネームサービスビューからシステムダイアグラムにRTCをDnD.
2. RTSE2のネームサービスビューからシステムダイアグラムにRTCをDnD.
3. RTSE1のシステムダウアグラム上のRTCをDeleteボタンにて削除
4. RTSE1のネームサービスビュー上のRTCをクリック。　ここで、RTCがセグメンテーションフォールトで落ちる。

関係しているリビジョン

リビジョン 2127 - 2011/05/24 12:46 - n-ando

ListenersHolder's listener list are now guarded by mutex. refs #2137

リビジョン 2127 - 2011/05/24 12:46 - n-ando

ListenersHolder's listener list are now guarded by mutex. refs #2137

リビジョン 2127 - 2011/05/24 12:46 - n-ando

ListenersHolder's listener list are now guarded by mutex. refs #2137

リビジョン 2128 - 2011/05/24 12:49 - n-ando

Some debug prints have been added to debug refs #2137 issue.
Mutex guard's position has been changed. But the bug is not fixed.

リビジョン 2128 - 2011/05/24 12:49 - n-ando

Some debug prints have been added to debug refs #2137 issue.
Mutex guard's position has been changed. But the bug is not fixed.

リビジョン 2128 - 2011/05/24 12:49 - n-ando

Some debug prints have been added to debug refs #2137 issue.
Mutex guard's position has been changed. But the bug is not fixed.

履歴

#1 - 2011/05/24 12:48 - n-ando

- 対象バージョン を RELEASE_1_1_0 にセット

- 進捗率 を 0 から 30 に変更

ListenerのHolderをmutexで保護。

#2 - 2011/05/24 12:53 - n-ando

- 進捗率 を 30 から 50 に変更

SdoServiceAdmin内の

- addSdoServiceConsumer
- removeSdoServiceConsumer
  内で落ちていることが判明。
  Guradの位置をいくつか変えると、Segmentation Faultの頻度は減ったものの、まだ落ちることが有る。

addSdoServiceの場合以下の場所で落ちているようである。

```
{ // re-initialization
    std::string id(sProfile.id);
    for (size_t i(0); i < m_consumers.size(); ++i)
        {
            if (id == static_cast<const char*>(m_consumers[i]->getProfile().id))
                {
                    RTC_INFO(("Existing consumer is reinitilized."));
                    RTC_DEBUG(("Propeteis are: %s",
                                NVUtil::toString(sProfile.properties).c_str()));
                    return m_consumers[i]->reinit(sProfile);
                }
        }
}
```

#3 - 2011/06/07 00:03 - n-ando

- ステータス を 新規 から 終了 に変更

- 進捗率 を 50 から 100 に変更

SdoServiceConsumerBase classでvirtual
dtorが宣言されてなかったため、具象クラスのデストラクタが呼ばれていなかった。このため、メモリリークおよびタイマなどのオブジェクトが生き続けていたため、落ちていたものと思われる。

#4 - 2015/07/10 23:34 - n-ando

- 対象バージョン を削除 (RELEASE_1_1_0)